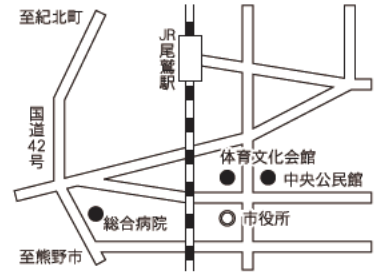


	おわせし 尾鷲市		市町村コード 242098		
	〒519-3696 尾鷲市中央町10番43号				
	TEL	0597-23-8132	FAX	0597-22-2111	
	URL	https://www.city.owase.lg.jp			
	Eメール	koho@city.owase.lg.jp			
市の花	ヤブツバキ	市の木	ヒノキ	市の鳥	アオサギ
基本構想	平成24年～令和3年度		基本計画	平成29年～令和3年度	
地域指定	過疎、辺地、農村産業、半島、リゾート、特定農山村				
都市宣言	健康都市、交通安全都市、非核平和都市、人権尊重都市				
友好都市	大連市金州区(中国)				
姉妹都市等	プリンス・ルパート市(カナダ)				
					役所まで J R [尾鷲駅] から徒歩10分



【組織】

①議会・首長等 (R1.8.1)

議長		市長 (任期 R3.7.25 1 期目)	
 はまなか かほこ 濱中 佳芳子		 かとう ちはや 加藤 千速	
副議長	おくだ ひさよし 奥田 尚佳	副市長	ふじよし としひこ 藤吉 利彦
議員 定数	(任期 R3.6.10) 13 人		
内訳	公明党1人、無所属12人		

②職員 (H30.4.1)

全職員数		一般行政職員内訳			
一般行政	149 人	議会	3 人	労働	0 人
教育	23 人	総務	50 人	農林水産	15 人
消防	0 人	税務	11 人	商工	10 人
公営企業等	253 人	民生	17 人	土木	13 人
計	425 人	衛生	30 人	計	149 人

【面積・人口等】

①面積

総面積 (H30.10.1)	耕地 (H30.7.15)	宅地 (H30.1.1)	森林 (H30.3.31)
192.71 km ²	0.68 km ²	3.22 km ²	177.03 km ²

②人口及び世帯数

H27.10.1	H22.10.1	増減率	H31.4.1推計人口
18,009 人	20,033 人	△ 10.1 %	16,567 人
8,660 世帯	9,219 世帯	△ 6.1 %	8,276 世帯

老年人口割合 (H30.10.1)	43.4 %
年少人口割合 (H30.10.1)	9.1 %
外国人住民割合 (H30.12.31)	0.91 %

③有権者数 (R1.6.1)

男	女	計
7,265 人	8,491 人	15,756 人

【沿革】 (64ページに掲載しています。)

【尾鷲市の特色】

尾鷲市は、下の写真でもご覧いただけるように山と海に囲まれた街であり、そのため、山の幸と海の幸に恵まれた街であります。山の幸としては、全国有数の多雨地区で厳しい環境で育つ尾鷲ヒノキは強度が大きいことで知られております。海の幸としては、新鮮な魚と種類が豊富な海老類で、尾鷲の市場で揚がった魚介類を提供する店舗を「尾鷲よいとこ定食」として紹介しております。海洋深層水の取水場「アクアステーション」では様々な種類の深層水の提供を行っております。さらに、深層水を利用した商品の開発も行われております。



(天狗倉山山頂からの尾鷲の景色)



↑ [石畳が連なる熊野古道・馬越峠]

尾鷲市にある熊野古道は、初心者でもやさしく皇太子殿下も歩かれた馬越峠や西国一の難所といわれた八鬼山峠等を有し、熊野古道の情報発信基地として「三重県立熊野古道センター」と、地域振興施設では地元のお母ちゃんによるランチバイキングのある「夢古道おわせ」と海洋深層水を利用した温浴施設「夢古道の湯」で観光客を癒しています。



[夢古道の湯では、酸性の湯・アルカリ性の湯・ミストサウナ等の設備もあり、ロケーションも抜群]→

【主要施策（独自取組）等】

事業名等	R1当初予算額	事業概要
①地域おこし協力隊事業	44,362 千円	定住移住に関するアドバイス、空き家バンクの運営及び各地区における地域との協働による地域課題の解決と地域資源を活かしたまちづくりを推進します。
②ふるさと納税事業	64,431 千円	本市の魅力を発信し、寄附金の増大を図るため、市民の皆さまのご協力もいただきながらふるさと納税のPRを推進します。
③子ども医療費助成事業	45,868 千円	子どもの医療費の一部を助成することにより、子育て世代の経済的な支援、子どもの保健の向上と福祉の増進を図ります。なお、令和元年9月受診分より、三重県内の医療機関に受診した未就学児の医療費助成の方法に現物給付（窓口無償化）を導入し、子育て世代への支援をより一層推進します。

【財政】

①当初予算（普通会計）

区分	当初予算			[参考]決算（普通会計）		
	R1年度 (千円)	対前年度 伸率 (%)	H30年度 (千円)	H29年度 (千円)	対前年度 伸率 (%)	
地方税	1,945,858	△ 8.3	2,122,893	2,227,237	△ 1.3	
地方交付税	3,543,000	4.7	3,385,000	3,572,584	△ 0.9	
国庫支出金	852,552	△ 0.7	858,869	944,417	△ 12.4	
県支出金	567,424	△ 6.5	606,839	575,386	△ 0.8	
地方債	748,100	32.1	566,200	772,200	△ 12.8	
歳入計	9,455,723	3.4	9,148,240	10,169,816	△ 3.2	
義務的経費	人件費	1,452,004	3.1	1,407,735	1,436,806	△ 3.7
	扶助費	1,775,162	0.2	1,771,769	1,760,003	△ 3.4
	公債費	1,249,361	8.6	1,150,834	1,119,753	3.8
	小計	4,476,527	3.4	4,330,338	4,316,562	△ 1.7
物件費	1,668,679	△ 1.0	1,685,254	1,604,286	△ 0.1	
普通建設事業費	補助	120,955	△ 44.0	216,029	155,019	△ 11.5
	単独	676,520	48.9	454,442	609,727	△ 16.4
	県営等	—	—	—	13,269	△ 55.3
歳出計	9,455,723	3.4	9,148,240	9,924,299	△ 3.1	

②主要指標（H29年度）

区分	指標等	
標準財政規模	5,847,239 千円	
実質赤字比率	—	
連結実質赤字比率	—	
実質公債費比率 (3カ年平均・H27~H29)	11.2 %	
将来負担比率	56.5 %	
財政力指数 (3カ年平均・H28~H30)	0.389	
経常収支比率 (含臨時財政対策債)	96.9 %	
経常一般財源比率	96.0 %	
実質収支比率	4.0 %	
税の徴収率 (現年課税分+滞納繰越分)	96.4 %	
積立金現在高	財政調整基金	1,143,236 千円
	減債基金	480,668 千円
	特定目的基金	571,266 千円

③決算収支（普通会計）

区分	歳入 (千円)	歳出 (千円)	歳入歳出差引 (千円)	実質収支 (千円)	実質単年度収支 (千円)	積立金現在高 (千円)	地方債現在高 (千円)
H29年度 決算	10,169,816	9,924,299	245,517	233,323	△ 177,072	2,195,170	10,707,857
H28年度 決算	10,509,397	10,237,138	272,259	267,132	△ 34,511	2,314,804	10,974,475
H27年度 決算	10,879,905	10,548,648	331,257	249,917	△ 9,173	2,359,377	11,071,623

【産業】

区分	総生産（H27年度）		就業人口（H27.10.1）	
	(百万円)	構成比(%)	(人)	構成比(%)
第一次産業	2,077	3.2	522	6.4
第二次産業	8,729	13.5	1,582	19.4
第三次産業	53,710	82.8	5,995	73.5
輸入品に課される税・関税等	341	0.5	—	—
計	64,857	100.0	8,159	100.0

【公共施設整備状況】

(H29年度)

都市公園等面積（人口1人あたり）	6.0 m ²	
下水道等普及率	32.6 %	
市町立施設	図書館	1 施設
	体育施設	4 施設
	公会堂・市民会館	1 施設
	公民館	1 施設
	集会所	22 施設
保健センター	1 施設	

【教育】

(H30.5.1現在)

区分	幼稚園	小学校	中学校	区分	認定こども園 (H31.4.1現在)
箇所数	2 園 (0 園)	10 校 (0 校)	4 校 (0 校)	箇所数	0 園 (0 園)
児童生徒数	31 人	725 人	372 人	定員	—

【福祉】

(H31.4.1現在)

区分	保育所	特別養護 老人ホーム	養護 老人ホーム	老人福祉 センター
施設数	7 施設 (7 施設)	4 施設 (4 施設)	1 施設 (1 施設)	—
定員	410 人	188 人	50 人	—

生活保護率(人口千人あたり)(R1.5) 11.0 %

【医療】

(H29.10.1現在)

区分	病院	一般診療所	歯科診療所
施設数	1 施設 (255 床)	21 施設	9 施設